

# 九州新幹線開業を期に 観光コースの構築を



市来 修議員

**市来 修議員** 来春、九州新幹線が一部開通するが、北九州方面からの観光客の増加が予想される。これをチャンスにして、出水駅で降りた観光客が国道三二八号を通り、東部薩摩・大口・菱刈を観光して、泊りを宮之城温泉にするといった観光コースを構築し、出水・東部薩摩・大口・菱刈地区をエリアとした観光共同宣伝を実施する考えはないか。

利便性の向上効果などを最大限に生かして、誘客推進に取り組むことが、重要である。出水駅、川内駅の利用観光客を誘致するため、各駅にパンフレットを置き、特産品の展示販売についても、関係機関・団体と協議していきたい。また、出水、薩摩地域が網羅された観光マップを、今年度作成する計画があるので、広域的観光宣伝に活用していきたい。



新幹線開通を前に、急ピッチで整備される「出水駅」

## 国道三二八号の紫尾峠に 第二トンネル掘削を

**北村町長** 来春、新八代〜鹿兒島駅間に、九州新幹線が開業する。観光については、時間の短縮・

**市来議員** 登尾入口から紫尾峠までは、カーブが多く交通事故も多発している。冬には積雪で不通

になったり、凍結でチェーン規制になり、通行に支障をきたしている。県の調査では、一日あたり

の交通量は、平成九年で四、〇五一台、十一年で四、九五〇台となっている。来春の新幹線の開通で、交通量は大幅に増えると予想されるが、宮之城町登尾の藤平地区から、

出水市の定之段地区にかけての、第二トンネル掘削について、隣接町及び出水市と連携して、運動を進める考えはないか。

**町長** この国道は、県の北部と中心部を結ぶ幹線道路である。紫尾峠のトンネル整備は、多額の経費と時間が予想され、県の財政状況からして、一挙に解決はできないと思われる。郡山町・入来町・宮之城町・出水市で設置している三二八号整備促進期成会では、入来峠のトンネルを要望しているところである。紫尾峠のトンネルについては、県とも連携しながら検討していきたい。